2007 年度 小委員会活動成果報告

（2007 年 2 月 12 日作成）

小委員会名	中山間地域組織小委員会	**主 査 名**：三橋伸夫 **就任年月**：2006 年 4 月
所属本委員会 **（所属運営委員会）**	農村計画委員会	**委員長名**：伊藤庸一
設 置 期 間	2006 年 4 月 ～ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 **各年度活動計画** **（箇条書き）**	・農村（中山間）地域における地域支援型ＮＰＯを組み込んだ地域経営のあり方についての議論 ・農村（中山間）地域におけるＮＰＯ参画にもとづく地域経営計画論の提示 （各年度活動計画） 初年度 (1) 中山間農村の存立基盤・意義に関する理論的検討 (2) 中山間地域における NPO の諸事例の情報収集 (3) 中山間地域における NPO、地域経営の現地調査 (4) 公開研究会 （講師招聘） ２年度 (1) 中山間地域における NPO、地域経営の現地調査 (2) 公開研究会 （講師招聘） (3) シンポジウム開催 (4) 中山間農村の存立基盤と NPO に関する総括（試論）	
委員構成 **（委員名（所属））**	**委員公募の有無**：	
	鎌田元弘（千葉工業大学）、栗原伸治（日本大学）、金俊豪（宇都宮大学）、 斎尾直子（筑波大学）、齋藤雪彦（千葉大学）、前田真子（広島工業大学）、 三橋伸夫（宇都宮大学）、山下仁（農村工学研究所）	
設置 WG **（WG 名：目的）**		
2007 **年度予算**	125,000 円	**ホームページ公開の有無**：無 **委員会 HP アドレス**：http://news-sv.aij.or.jp/nouson/s0/

項 目	**自己評価**
委員会開催数	2 回（年度内計画を含む）
刊行物 **（シンポジウム資料等は除く）**	
講習会	
催し物 **（シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）**	１．日韓研究会「日韓の中山間地域における課題と展望」 参加者数 12 名（ほか韓国側から 37 名） 『2007 韓日農村研究交流會』 ※日本建築学会国際交流振興基金より５万円の助成を受ける
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 **（当初の活動計画と得られた成果との関係）**	１．中山間地域振興における NPO 活動の把握と総括については不十分 ２．各委員の収集した情報の集約方法、それにもとづく討議が未達成 ３．小委員会は 2 回開催した（第 1 回は日韓農村研究交流における現地研修会を兼ねる。参加者数 5 名）（第 2 回：2008 年度の活動について討議予定。） ４．「中国地方の中山間地域振興と地域自治組織」（参加者数 2 名）
委員会活動の問題点・課題	１． 情報集約方法および共通研究フィールドの設定。